

大阪交響楽団

Osaka Symphony Orchestra



指揮
Conductor

佐藤 俊太郎
Sato Shuntaro

コントラバス
Contrabass

水野 斗希
Toki Mizuno

© 飯島隆

管弦楽
Orchestra

大阪交響楽団

- ~ Program ~
- ◆モーツァルト:
歌劇「ドン・ジョバンニ」序曲
 - ◆エルガー:チェロ協奏曲
 - ◆リムスキー=コルサコフ:
交響組曲「シェエラザード」

in
大阪狭山

2025
2/16 日 14:00開演
13:15開場

SAYAKAホール大ホール

チケット料金 一般:2,500円/高校生以下:1,500円
友の会会員割引:2,000円 (お1人様4枚まで)

*未就学児は入場いただけません
*車椅子席をご利用の方は会場までお問い合わせください
*学生料金は高校生以下の方が「学生証」を提示いただくことでご利用いただけます

チケット
発売日

一般発売:2024年11月17日(日)【窓口・オンライン】9:00~ / 【電話予約】10:00~
友の会発売:2024年11月9日(土)10:00~13日(水)21:00

チケット
取扱い

- SAYAKAホール チケットカウンター・・・TEL.072-365-9590 ※受付時間10:00~21:00
- オンラインチケットサービス (ファミリーマートでの発券/無料の会員登録が必要です) <https://ticket.kxdfs.co.jp/osakasayama-bunka-s/showlist>
- チケットぴあ [Pコード:283-804] <https://t.pia.jp/>
- ローソンチケット [Lコード:51684] <https://l-tike.com/>

お問合せ SAYAKAホール
OSAKASAYAMA CITY CULTURAL HALL
大阪狭山市文化会館

TEL) 072-365-8700 [WEB] <https://www.osakasayama-bunka.jp/>
[開館時間] 9:00 ~ 22:00 (受付時間 21:00 まで) [休館日] 毎週火曜日 (祝日にあたる場合は開館)・年末年始

〒589-0005 大阪府大阪狭山市狭山1丁目875-1
南海高野線「大阪狭山市駅」より徒歩3分
※公演当日は駐車場が大変混み合いますので、公共交通機関のご利用をお勧めしております。



大阪交響楽団コンサート in大阪狭山

[指揮] 佐藤 俊太郎

Sato Shuntaro, Conductor



© Higashi Akitoshi

5歳からヴァイオリンを始める。1991年に渡英しロンドン大学と王立音楽院で学ぶ。在学中にオーケストラを結成し2年間にベートーヴェンの交響曲全曲を含む20回あまりの演奏会を独力で企画・運営・指揮し英国音楽界の注目を集める。

1996年イギリス室内管弦楽団(ECO)定期公演で正式デビュー。この成功により23歳でECOのアソシエイト・コンダクターに就任し、ロンドンの3大ホールでの公演、ドイツ、オーストリア、フランス、イタリアへのツアーなど、数多くの演奏会を指揮する。

フィンランド・クオピオ交響楽団と札幌交響楽団指揮者を歴任。2021年にはアンサンブル・アール・ヴィヴァンを設立し音楽監督を務める。

これまでに、ロンドン・フィル、フィルハーモニア管、ヘルシンキ・フィル、フィンランド放送響、オランダ放送響、ボストン室内管、読響、東フィル、日フィル、新日フィル、神奈川フィル、札幌、仙台フィル、大阪響、大阪フィル、京響、九響などに客演。また、ズッカーマン、デュメイ、マイルスキー、バーバラ・ヘンドリックス、ユジャ・ワン、イザベル・ファウスト、マルティン・ガルシア・ガルシアなど著名アーティストとの共演も数多い。

イギリス室内管、クオピオ響、ブラハ・フィルハーモニア、スロヴェニア放送響、アンサンブル・アール・ヴィヴァンなどとの録音がある。

母校王立音楽院とエリザベス女王からこれまでの活躍に対して表彰を受け、王立音楽院会員の称号を与えられる。約20年間のヨーロッパ(ロンドン、ヘルシンキ、パリ)在住を経て帰国。引き続き海外での演奏も活発におこないながら、国内でのますますの活躍が期待されている。

[コントラバス] 水野 斗希

Toki Mizuno, Contrabass



© Ayane Shindo

2003年愛知県名古屋生まれ。5歳よりピアノを、12歳よりコントラバスを始める。東海高等学校を経て、現在東京藝術大学3年に在学中。

第1回泉の森コントラバスコンクール総合グランプリ。第21回東京音楽コンクール弦楽部門第1位。第24回大阪国際音楽コンクール弦楽器部門Age-U第2位。また大学内にて福島賞を受賞。2024年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。

これまでにソリストとして大阪交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団と共演。北九州国際音楽祭、またNHK-FM『リサイタル・パッシオ』などに出演。

高校2年在学時、母校のオーケストラ部である東海学園交響楽団の定期演奏会でベートーヴェンの交響曲第7番などを指揮し、卒業後の定期演奏会ではドヴォルザークのチェロ協奏曲をソリストとして演奏。また紀尾井ホールや真駒内六花亭ホール、地元の名古屋などでリサイタルを開催。

コントラバスのピアノ伴奏も積極的に行っている。第33回JPTAピアノ・オーディションB部門全国大会に出場。

これまでにコントラバスを榊原利修、吉田秀、池松宏、石川滋、ピアノを宮本真樹子、志田菊美、伊藤美江、山城浩一の各氏に師事。

[管弦楽] 大阪交響楽団

Osaka Symphony Orchestra

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。

創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!」を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。

1992年1月にトーマス・ザンデルリンクを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。その後、曾我大介、大山平一郎、児玉宏、外山雄三の歴代シェフのもと、楽団は大きく発展を遂げてきた。また、2022年4月新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任さらなる楽団の飛躍が期待されている。



© 飯島隆

2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長/CEO(当時) 樋口武男氏が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長/CEO 芳井敬一氏に理事長をバトンタッチした。

楽団公式ホームページ <https://sym.jp>